



平成27年産米の買入れ価格決定

今年は梅雨明けが遅れ曇天日が続いたため、一部圃場で葉いもち病の発生が見られました。7月下旬に天候は回復しましたが、盆以降雨が長く気温も下がったため、中生種を中心に生育が遅延しています。病害は昨年度ではありませんが一部圃場で、稲こうじ病の発生や穂いもちによる白穂も発生しています。

昨年度は資材の高騰や米価の下落など、米生産においては非常に厳しい年になりました。今年度は米価がやや回復し、全国農業協同組合連合会の平成27年産米の概算金は、主食用うるち米コシヒカリ1等5,300円/30kg、ヒノヒカリ1等4,800円/30kgに決定しました。

このような情勢をふまえ、「管内で収穫された米は管内で消費」することを基本として下記のとおり、JA安芸独自の高価買入れ価格を決定いたしました。出荷を希望される方は、お近くの支店、購買部または、営農指導センターへお申し出ください。



是非、安芸農協へ全量出荷していただきますようお願い申し上げます。

| 平成27年産米買入れ価格 | | 円/30kg税込み | | |
|--------------|-------|-----------|-------|--|
| 銘柄 | 1等 | 2等 | 3等 | |
| コシヒカリ | 6,700 | 6,000 | 5,600 | |
| ヒノヒカリ | 6,400 | 5,800 | 5,500 | |
| あきろまん | 6,200 | 5,700 | 5,400 | |
| 上記以外の銘柄 | 5,700 | 5,200 | 4,900 | |
| こだわり米ヒノヒカリ | 7,200 | 6,400 | 5,900 | |

※上記規格米については、7日以内に精算し、指定口座に振り込みます。

※くず米については、販売した時点で別途価格を設定します。

※くず米のみの出荷も受け付けいたします。

※26年産うるち玄米及びもち玄米については集荷をいたしませんので予めご了承ください。

米集荷・検査始まる

9月14日から米検査が始まりました。中生種は盆以降の気温が下がり、成熟が例年に比べ3~7日程度遅れています。穂の90%程度熟れた頃が刈取り適期となりますので、早刈りや刈り遅れにならないよう適期刈取りを行ってください。

9月29日現在、早生種を中心に545袋の検査を行いました。今年は登熟期に高温にならなかったため、品質は良いものカメムシによる着色で等級が下がり1等米比率39.2%となっています。これから中生種の検査が本格化してきます。昨年に比べ買取価格が高くなりましたので、今まで出荷したことがない方や毎年古米が余りなかなか新米が食べられない方も是非とも出荷してください。出荷申込書と栽培履歴を記入していただければ結構です。今後の日程や詳しいことは、最寄りの支店・購買センターまたは営農指導センターへお気軽にお問い合わせください。

ぶどう部会立毛品評会について

9月4日にぶどうの立毛品評会を行いました。安芸区より2名、広島市農林水産振興センターより1名、JA安芸より2名が審査員として参加しました。当日は午前中に各圃場で生育状況や病害虫の被害状況、圃場管理状況などを審査し午後からは房じまりや着粒状況、傷や有核等を審査しました。例年着房や着粒過多の圃場が見られましたが、今年は適正に管理されておられました。盆以降に曇天日が続き、一部でべと病や苦土欠乏症が見られました。また、例年9月上旬より出荷開始となりますが、曇天の影響で生育がやや遅れ気味になりました。これから糖度も上がり、中旬より出荷最盛期を迎える予定です。



各農業祭日程決まる

11月から各地区で開催される農業祭の日程が決定しましたのでお知らせします。各会場において前日に農産物品評会の受付・審査を行いますので、手塩にかけられた農産物の出品をお願いいたします。

☆阿戸農業祭 11月15日阿戸福祉センター ☆かいた農業祭 11月21日 JA安芸東海田支店
☆熊野町農業祭 11月29日 熊野町民会館 ☆瀬野川農業祭 11月29日 畑賀福祉センター
☆坂町農産物品評会 12月6日 坂小学校体育館